

自主管理計画進捗状況整理表

資料 2-3

団体名	数値目標	削減目標	酸化エチレン排出量				排出量算定方法	取組状況
			基準年	R5	R6	R7		
(一社)日本化学工業協会 石油化学工業協会 日本界面活性剤工業会	・事業所ごと0.5t/年以下 ・業界全体10t/以下	○	18.9t	15.0t	17.7t		・団体報告値（大気排出分）	●計画内容のとおり ・7事業所未達成（46事業所中） ●アンケート調査 ●高濃度地点WG開催（9回）
※化学工業	—	—	17.2t	29.7t	公表待ち		・PRTR届出データ（公共用水域・下水道排出分）	
(公社)日本医師会 (一社)日本病院会 (公社)全日本病院協会 (一社)日本医療法人協会 (公社)日本精神科病院協会	—	—	69.6t	65.0t	53.6t		・アンケート結果から病床数区分ごとにEO滅菌実施率、平均年間使用量、排ガス処理装置設置率を算出して拡大推計	●アンケート調査 ・排出量はアンケート調査結果から拡大推計 ●会報誌、Webサイト、広報資材での周知など
全国医学部長病院長会議	—	—	15.4t	13.9t	13.0t		・団体報告値	・74施設中24施設において未設置の滅菌器あり ・設置/未設置別のEO使用量をもとに排出量を推計
(公社)日本歯科医師会	—	—	1.0t	1.0t	1.0t		・アンケート結果からEO滅菌実施率、平均年間使用量、排ガス処理装置設置率を算出して拡大推計	●アンケート調査 ・排出量はアンケート調査結果から拡大推計
日本製薬団体連合会	・事業所ごと0.5t/年以下 ・業界全体5t/以下	○	8.1t	4.4t	3.5t		・団体報告値	●EO使用・排出実態調査 ・10事業所中5事業所が未設置
日本医療用縫合糸協会	・100%処理装置の設置（当初60%） ・100%排気口濃度測定（当初20%）	—	0.9t	0.8t	0.5t		・団体報告値	●EO使用・排出実態調査 ・6事業所中2事業所が未設置 ・滅菌器の稼働率工場により使用量削減
(一社)日本医療機器テクノロジー協会	・100%処理装置の設置（当初74%） ・100%排気口濃度測定（当初74%）	—	60.6t	65.3t	30.7t		・団体報告値	●EO使用・排出実態調査 ・77製造所中12製造所が未設置（2製造所が一部未設置） ・65製造所（設置or一部設置）中56製造所が測定実施
(一社)日本医療機器販売業協会	・20%使用量の低減 ・処理装置設置の方向性検討	—	0.2t	0.2t	0.2t		・団体報告値	●EO使用・排出実態調査 ・1事業所中1事業所未設置 R9・R10設置に向けて協議中
日本医用光学機器工業会	・全滅菌器で処理装置を設置100% ・排気口濃度を計測100% ・年2回以上100% ・周知・教育100%	—	0.1t	0.1t	0.05t		・団体報告値	●EO使用・排出実態調査 ・6事業所中1事業所未設置 ・2025年度末までに設置完了を目標に準備中
(一社)日本理学療法機器工業会	・全滅菌器で処理装置を設置100% ・排気口濃度を計測100% ・年2回以上100% ・周知・教育100%	—	0.03t	0.01t	0.01t		・団体報告値	●EO使用・排出実態調査 ・1事業所のみ対象、設置済 ・使用量約60%削減 ・R7末までに廃止予定。
(一社)日本臨床検査薬協会	・全滅菌器で処理装置を設置100% ・排気口濃度を計測100%	—	0.01t	0t	0t		・団体報告値	●EO使用・排出実態調査 ・設置のあった1事業所が2024年1月に滅菌装置を撤去（自主取組終了）
(一社)日本衛生材料工業連合会	・全滅菌器で処理装置を設置100% ・排気口濃度を計測100% ・年2回以上76.5% ・周知・教育76.5%	—	18.7t	9.2t	7.3t		・団体報告値	●EO使用・排出実態調査 ・17事業所中3事業所未設置 ・濃度計測 83%
※医薬品製造業、医療用機械器具・医療用品製造業	—	—	3.3t	4.1t	公表待ち		・PRTR届出データ（公共用水域・下水道排出分）	
(一社)日本滅菌業協会	・処理装置100% ・滅菌機削減15台 ・過酸化水素滅菌への切替5台 ・稼働回数削減30% ・濃度測定	—	4.6t	4.6t	4.6t		・団体報告値 ・値はR6実績のみ	●EO使用・排出実態調査 ・処理装置設置 66% ・滅菌機削減0台 ・過酸化水素滅菌への切替1台 ・稼働回数削減5% ・濃度計測 48%
(一社)日本産業・医療ガス協会	・2t/年以下	○	0.8t	0.8t	1.2t		・団体報告値 ・基準年はR5	●対象5社による取組（定期的モニタリング等） ●チラシによる啓蒙情報の提供 ●データ検証 ・酸化エチレンガスを製造する5社の技術者を中心に処理装置の課題点等を抽出、検討

(一社)日本病院寝具協会	—	—	12.9t	9.5t	8.5t		・団体報告値 ・排出量の情報が無いため使用量を仮で記載	● EO使用・排出実態調査 ・EO消毒実施56→37工場 ・37工場中33工場未設置 ・他の方法に切り替え（19工場）：熱湯による消毒19、塩素剤3、界面活性剤1、過酢酸1（複数選択可）
(公社)日本獣医師会 (公社)日本動物病院協会 (公社)全国農業共済協会	—	—	情報無し	情報無し	情報無し			・大規模動物診療施設を対象とした調査を検討中
日本中央競馬会	—	—	0.2t	0.2t	0.2t		・団体提供 ・値はR5年度のみ	●計画内容のとおり
(一社)日本養蜂協会	・目標排出量 192kg→140kg	○	0.2t	0.2t	0.1t		・団体報告値	令和5年9月末をもって対象製品の製造販売が中止。以降は徐々に減少し、令和7年にはゼロになる見込み
文化財くん蒸	—	—	5.2t	3.2t	4.6t		・酸化工チレン燻蒸剤の生産量	国内で1社が製造・販売していたが、令和7年3月まで販売を終了。 在庫消費後は排出が無くなる見通し。
※事業者団体に属さない事業者	—	—	3.0t	2.8	公表待ち		・PRTR届出データ（大気排出分。他媒体は全て0kg）	
合計			241.0t	229.9t	公表待ち			
合計 (PRTR除外)			217.6t	193.4t	146.8t			

注 ※については、PRTR届出データにより把握可能なものを集計